

令和5年度

地域からゼロカーボンを考える ～GXの推進を目指して～

気候変動への対策が世界全体の大きな課題となっています。2050年までに脱炭素社会を実現するためには、住民、事業者、行政などあらゆる主体が一丸となり社会全体でGXの推進を目指した取組が不可欠です。特に脱炭素化に向けた再生可能エネルギー等新たな地域資源の活用は、地域経済の循環にもつながり、地域の持続可能性を高める取組として期待されています。この研修では、GXに取り組む自治体への支援内容をはじめ、地域資源を活かした再生可能エネルギー等の活用や課題などについて学びます。

開催要領

日 程 令和5年10月10日(火)～10月12日(木)(3日間)

場 所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象 再生可能エネルギーの活用・見直しを検討している市区町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数 30人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費 10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和5年8月25日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じて お申し込みください。

「Web申込み」が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和5年

10月
10日(火)

- 11:00~ 入寮受付・昼食
- 12:30~ 開講・オリエンテーション
- 13:00~14:00 **講義** どうやって、ゼロカーボン地域づくりを進めていくか
環境省近畿地方環境事務所 環境対策課長 兼 地域脱炭素創生室長 福嶋 慶三 氏
再生可能エネルギー普及へのこれまでの経緯と取組、法改正や支援対策など、ゼロカーボン実現に向けた現状とこれからの課題等についてお話しいたします。
- 14:15~16:30 **演習** カードゲーム「2050カーボンニュートラル」体験
環境省近畿地方環境事務所 環境対策課長 兼 地域脱炭素創生室長 福嶋 慶三 氏
ファシリテーター:株式会社プロジェクトデザイン取締役 竹田 法信 氏
2050年のカーボンニュートラルの実現を目指すゲームを実際に体験し、脱炭素についての気づきや学びを体感します。
- 16:45~17:30 **意見交換会** 受講者同士で、脱炭素化の取組の中で現在抱えている地域課題について意見交換をします。
- 17:30~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和5年

10月
11日(水)

- 9:25~10:35 **講義** GXの推進と中小企業支援
経済産業省近畿経済産業局 カーボンニュートラル推進室
GX普及へのこれまでの経緯と取組、法改正、自治体の中小企業向け伴走支援対策など、ゼロカーボン実現に向けた現状とこれからの課題等についてご講義いただきます。
- 10:50~12:00 **事例紹介①** さりげない支えあいのまちづくり
オール湖南で取り組む脱炭素化プロジェクト
滋賀県湖南市
自治体地域新電力会社こなんウルトラパワーを核とした地域経済の活性化、脱炭素先行地域づくり事業の取組等についてお話しいたします。
- 13:00~14:10 **事例紹介②** 流域下水道を核に資源と資産活用で実現する
秋田の再エネ地域マイクログリッド
秋田県・秋田県秋田市
秋田臨海処理センターと秋田市汚泥再生処理センターをはじめとする向浜地区公共施設群を対象に、下水処理場と尿処理場の資源と資産を活用した再生可能エネルギーにより、地域のカーボンニュートラルの実現と活性化、下水道事業の経営改善等を目指す取組についてお話しいたします。
- 14:25~17:00 **講義・演習** 地域からゼロカーボンを考える(課題演習導入講義)
特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所(ISEP) 主任研究員(理事) 山下 紀明 氏
地域における持続的な再生可能エネルギーや自治体政策の必要性とその手法等について要点を絞ってお話しいたし、課題演習の導入講義をいただきます。また、グループに分かれて再生可能エネルギーにおける課題演習に取り組みます。

令和5年

10月
12日(木)

- 9:25~12:00 **演習・発表・講評** 課題演習
特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所(ISEP) 主任研究員(理事) 山下 紀明 氏
前日に引き続き、自治体の再生可能エネルギーにおける課題演習について取り組みます。その後発表し、講師から講評をいただきます。
- 13:00~14:10 **総括講義** ふりかえりとまとめ
特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所(ISEP) 主任研究員(理事) 山下 紀明 氏
3日間の研修をふりかえり、地域資源を活かした再生可能エネルギー等の活用や課題などについてポイントを整理し、総括的なまとめを行っていただきます。
- 14:10~14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

●本研修の事例紹介については、特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所(ISEP) 主任研究員(理事) 山下 紀明 氏にコーディネーターとしてご指導いただきます。

●研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。